鳥獣捕獲等許可申請書 令和○年○○月○○日 愛知県知事 殿 市町村長) ○○市○○町○○丁目○○番地 住 E. ○○ ○○ 他○名 法人にあっては、 主たる事務所の 実際に捕獲等又は採取等を行う者 所在地、名称及 び代表者の氏名・ の情報を記載(依頼による場合、 号 000-000-000 番 被依頼者の情報を記載) 月 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 日 職 会社員 下記のとおり、鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩 猟の適正化に関する法律(以下「法」という。)第9条第2項の規定により申請します。 種名も正確に記載 捕獲等をしようとする鳥獣又は採 ツバメ 10 羽 例) × カラス (1) 取等をしようとする鳥類の卵の種 〇 ハシボソガラス 類及び数量 ハシブトガラス 学術研究(○○の生息調査) 捕獲等又は採取等の目的 (2)令和○年○○月○○日から (3)捕獲等又は採取等の期間 令和○年○○月○○日まで 申請書受理から審査が完了 〇〇市内 するまで 1~2 週間ほど要し (4)捕獲等又は採取等の区域 ます。 足環及び GPS を装着して放鳥 (5)捕獲等又は採取等をした後の処置 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の ○○鳥獣保護区 適正化に関する法律施行規則第7 ○○特定猟具使用禁止区域 条第1項第7号に掲げる場所、特定 猟具使用禁止区域、特定猟具使用制 限区域又は猟区内において捕獲等 <理由> 又は採取等をしようとする場合に 調査対象種が○○市のどこに多く飛来するかについて あっては、その場所の位置、名称及 び理由又は猟区設定者の承認の有 は、年変動が大きく正確な予想が困難であるため、上記 の区域内においても調査を行う必要がある。 捕獲行為が禁止/制限される区域 銃器を使用 手捕り、つき網 で捕獲や採取を行う場合は記載 しない場合 捕獲等又は採取等 猟 銃 ・ 空 気 銃 (7)の方法 묽 銃器を使用 第 所持許可証番号 する場合 交付年月日 年 月 日 狩猟免許の種類 都道府県知事名 知事 (8)狩 猟 免 許 狩猟免状の番号

交付年月日

年

月

日

(9) 捕獲等又は採取等の事由の証明(依頼による場合は依頼した者による証明)

捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量並びに捕獲等 又は採取等の目的は(1)(2)のとおり相違ありません。

住 所 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

氏名〇〇〇〇

職業会社員

(10) 備 考 新規/継続

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- 2 (1)の欄の数量は、この申請で捕獲等又は採取等をしようとする総数を記入すること。
- 3 (2)の欄には、「学術研究」等の目的区分を記入するとともに、<mark>その内容等を記載した書類を</mark> 添付すること。
- 4 (7)の欄には、具体的な捕獲等の方法(手捕、網(かすみ網を除く。)、はこわな等)又は採取等の方法を記入すること。
- 5 共同申請による場合にあっては、申請者の住所、氏名、職業、生年月日、(7)及び(8)の欄は、そのうちの代表者1名について記入し、他の者については、氏名の欄に「ほか〇〇名」と記入するとともに、住所、氏名、職業、生年月日、(1)、(7)及び(8)の欄の所要事項を記入した鳥獣捕獲等許可申請者(従事者)名簿(様式第3別紙)を添付すること。
- 6 申請者が、国、地方公共団体、法第 18 条の 5 第 2 項第 1 号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者又は法第 9 条第 8 項の規定に基づき環境大臣の定める法人にあっては、(7)及び(8)の欄は空欄とすること。
- 7 捕獲等又は採取等の目的が学術研究を目的とする研究者等からの依頼によるものである場合(申請者が6に掲げる者である場合を除く。)は、当該研究者等が作成した鳥獣捕獲依頼書を添付すること。
- 8 (9)の欄は、自ら飼養するため鳥獣の捕獲又は鳥類の卵の採取をしようとする場合は記入する必要はない。
- 9 (10)の欄には、申請について、<mark>新規又は継続のいずれであるかを記入するとともに、継続の場合にあっては、前回の許可内容、許可年月日、許可番号等参考事項を記入すること。</mark>
- 10 添付書類
 - ① 捕獲等又は採取等をしようとする場所(区域)を明らかにした図面
 - ② 捕獲等又は採取等の方法を具体的に明らかにした図面等(銃器を使用する場合を除く。)

添付書類について

- ・研究目的、研究方法、調査結果の公表方法等について記載した書類
- ・網、わな等の道具を使用して捕獲等を行う場合、以下の書類を添付 使用する道具の画像や写真(大きさや構造を確認できるもの) 取扱説明書等の写し又は使用方法を記した書類